

	事前のお知らせ ~子育て中のHAPPYな“つぶやき”を集めて“つぶや木”を作ります。~ <b>「遊びのひろば」練馬の児童館展を開催！</b>
	と き 1月23日(土)・24日(日)
と ころ 練馬区立美術館(貫井1-36-16) 交通:西武池袋線 中村橋駅下車 徒歩3分	
23日から、練馬区立美術館(貫井1丁目)で「練馬の児童館展」が始まる。 同展は、地域の「子育て・子育て支援」施設である児童館を広くPRし、理解を深めてもらうことを目的に開催されている。 今年のテーマは「あそぼう! みんなの児童館」。新たな試みとして、区立児童館18館(厚生文化会館児童室を含む)の事業などを6つブースで紹介する。 当日は、手作りのおもちゃで遊ぶことのできるコーナーもあり、楽しむ親子の姿が多く見られる。24日まで開催、入場無料。	



【昨年の様子】

### 【児童館展】

「練馬の児童館展」は、昭和52(1977)年から、「児童館合同作品展」として開催してきたものを、平成10年に会場を練馬区立美術館に移し、「練馬の児童館展」としてリニューアル、毎年1月に開催している。通算すると、今回が40回目となる。毎年約6,000人以上が同展に訪れる。

### 【児童館展のみどころ】

#### ■ 見どころ①

参加型の展示が「練馬の児童館展」の特徴である。【乳幼児事業】ブースでは、◆**子育て応援プロジェクト in 児童館**◆を実施する。来場者が葉型の用紙に子育てをしている中で感じた「こんな時、幸せを感じる♪」などのHAPPYな“つぶやき”を書き、木を模したボードに貼り、2日間で大きな“つぶや木”を完成させる。

また、葉型の用紙やボードには、広報キャンペーン「よりどりみどり練馬」で制作された5色の絵の具“NERIMA GREEN(ねりまグリーン)”を使用している。

その他、【おもしろ・かんたん工作】【いろいろなおもちゃであそんでみよう】のブースでは、サンバイザーや紙コップのヨーヨーづくりを体験することができ、様々な手作りのおもちゃで遊ぶことができ、来場者に楽しんでもらえる工夫をしている。



【手作りおもちゃで遊んでいる様子】

#### ■ 見どころ②

今年の「練馬の児童館展」は、新たな試みとして、事業を紹介する【児童館と地域のつながり】【乳幼児事業】【児童向け事業】【中高生の居場所づくり事業】と工作体験や遊ぶことのできる【おもしろ・かんたん工作】【色んなおもちゃで遊んでみよう】の6つのブースを紹介する。

◎ 交通:練馬区立美術館(西武池袋線 中村橋駅下車 徒歩3分 ※車でのお来場はできません)

【問い合わせ】こども家庭部 子育て支援課 子ども育成係 電話03-5984-5827